

## 議事概要

|        |  |
|--------|--|
| 件名     | 第1回鹿児島市渋滞対策基本計画策定協議会   |
| 日時     | 令和7年1月8日 10時30分～12時00分   |
| 場所     | 東別館9階 特別中会議室   |
| 出席者    | 鹿児島市渋滞対策基本計画策定協議会委員 9名（うち代理1名）   |
| 市出席者   | 事務局： 道路部長、街路整備課長ほか   |
| 会次第    | <ol style="list-style-type: none"><li>1 開会</li><li>2 あいさつ</li><li>3 委員紹介</li><li>4 会長及び会長代理選出</li><li>5 議事<br/>(1) 渋滞対策基本計画策定の進め方<br/>(2) 渋滞対策に関する基礎調査結果<br/>(3) 渋滞対策の基本的な考え方（案）</li><li>6 その他</li><li>7 閉会</li></ol>  |
| 主な決定事項 | <p>【会長】<br/>木方 十根 氏（鹿児島大学 工学部長）</p> <p>【会長代理】<br/>円山 琢也 氏（熊本大学大学院先端科学研究部 教授）</p>   |
| 主な意見等  | <p>○物流や市外（始良市、霧島市、指宿市など）からの人流が分かるようなデータを整理していただきたい。また、市民のコンセンサスが得られるよう渋滞による経済損失額を示していただきたい。</p> <p>○市だけでなく、国、県も連携・協力して進めるべきである。</p> <p>○今後、対策を検討していくにあたってデータを活用し、対策の効果（これくらい交通量が減るとこれくらい渋滞が減る）を示すことで市民の協力を得ていく必要がある。</p> <p>○鹿児島中央駅周辺やマリポート周辺は、来街者が入ってくる場所であり、早急に対応していく必要がある。</p> <p>○時差出勤は市民の行動変容につながるよう効果の見える化（時間短縮等）を行った方がよいのではないか。</p> |